



<研修テーマ>

自己肯定感を高め、豊かな感性と表現力を育む
～友達と一緒に楽しむ子を目指して～

年少
ちゅうりっぷ組
12月

オペレッタ「海のダンスパーティー」

オペレッタとは、音楽劇の一種で、子どもたちが歌ったり、演じたり、踊ったりする表現遊びです。

10月中旬

歌や踊りが大好きなちゅうりっぷ組さん。
子どもたちが興味をもちそうな曲調の「海の
ダンスパーティー」を給食中に流してみると、「この歌何?」「ダンスパーティーって言
っているね!」と耳を傾け、友達と話し出す
姿がありました。

繰り返し
聞くうちに...

もう一回流して♪



次はあばれんぼ
うのサメが出て
くるんだよね～

曲を聞く中でお話を理解して、展開を楽し
みにしたり、(もう一回聞きたい!)という思い
が出たりするようになりました。

給食後にも曲をリクエストしていたので流し
てみると、曲に合わせて踊り出す姿がありま
した。

お話のイメージが膨らんできている!

子どもたちの興味が膨らんでき
ているからお面を出してみよう!



自分の好きな役のお面を付け、
踊りやお話を楽しんでいました。



11月7日・8日
「海や岩を作ろう!」

「海のダンスパーティーだから、海があるといい!」
「サメはどうする?」と、大道具作りが始まりまし
た。海も岩も子どもたちと一緒に作りました。

めるめるするよ～!



一緒に色付けよう♪



新聞紙が広がらないように丸めるには、
指先に力を入れる必要があります。
遊びの中で手や指先の力も育ちます。



教師も一緒に遊びを楽しむ中で、子どもたちが教師
や友達と一緒に遊ぶ楽しさや、好きな役になりきって表
現する楽しさを感じられるようになってきました。
最初は見ているだけの子もいましたが、教師や友達
の楽しむ姿から興味をもち、仲間入りしていく子が増え
ていきました。



大道具ができると、子どもたちの動きはよりダイナミックになっていきました。



ここに注目👁💡

他の役の出番の中、寝転がっている子がいました。タコの曲の始まりは、「すやすや…楽しいリズムで夢見てたのに〜♪」と寝ているところから始まっているのです。(そうか、寝ているところも表現しているんだ!)と歌詞から、動きのイメージを広げる姿に驚きました。



遊戯室でやってみたよ。

サメとのやりとりもダイナミックになってきたので、のびのびと表現できるよう、遊戯室でやってみました。また、ばら組・すみれ組の友達もお客さんに来てくれるようになりました。



最初は、お客さんがいる環境に緊張したり、固まったりする子もいましたが、繰り返し楽しんで、異年齢の友達から「かわいかったよ!」「サメかっこいいね!」と声を掛けてもらうことで自信につながり、のびのびと表現するようになっていきました。



お互いの表現遊びを見た後には、感じたこと・気付いたこと・良かったところなどを伝え合う場を設けています。真っ先にぽっかぽかの子のところへ伝えに行く子もいます。自分の言葉で伝えたいという思いを大切にしています。また、自分のペアにお兄さんお姉さんに褒めてもらおうと、とても嬉しそうです。



最後の決めポーズは、毎回違います。「今日はどんなポーズにするのかな?」と、毎回とても楽しみです。「イカだから〜…」と役から決めたり、「かわいくしよう!」とお気に入りのポーズをしたりしています。